

日本災害看護学会 令和6年能登半島地震災害看護プロジェクト活動報告

報告年月日：2024年6月30日（日）

活動隊員：佐々木久美子、宮前 繁

1. **活動期間** 2024年6月25日（火）8時00分～2024年6月27日（木）17時30分

2. **活動場所**

避難所：正院公民館（石川県珠洲市正院町正院22部2番地1）

珠洲市立大谷小中学校（石川県珠洲市大谷町1字78番地）

珠洲市立宝立小中学校（石川県珠洲市宝立町鶴飼丑部83番地）

応急仮設住宅：正院町第1団地（珠洲市立正院小中学校・石川県珠洲市正院町川尻1部39番地）

宝立町第1団地（珠洲市立宝立小中学校・石川県珠洲市宝立町鶴飼丑部83）

3. **石川県珠洲市の被害状況（6月18日14:00現在 石川県庁情報）**

人的被害 死者：111人 うち災害関連死：14人 負傷者：重傷47人、軽症202人

住家被害 建物全壊・半壊・一部損壊：6,890棟 非住家被害：5,399棟

避難所開設数：25ヶ所 避難者数：372人

通水率：79.2%（3,797戸/4,791戸） 6/30確認の現地情報

4. **避難所の状況**

【避難者数】

正院公民館 6月25日：4人

大谷小中学校 6月25日：26人

宝立小中学校：今回の支援では未確認

【避難所運営及び生活状況】

1) 正院公民館 訪問日時：6月25日（火）18：00頃

公民館長から状況を伺う。滞在中の方は、早朝仕事等で外出、夜に戻られる。日中滞在されている方はいない。高齢独居の方が1名いらっしゃるが、生活行動は自立されているため、管理者等が見守りを継続している。日中は家の片付けにでかけられており不在であり。体調不良者はいない。

2) 大谷小中学校 訪問日時：6月25日（火）14：30頃、6月26日（水）7時頃

6月25日本部長他本部対応の方が不在であり、駐在している消防署員から避難所の現状を把握した。避難者数、一時的な入所は横ばいであり、日中外出されている方が多い。上水の復旧に伴い、仮設トイレも水洗トイレ対応となっている。また洗濯も、水の使用量を気にすることなく使えるようになったと話された。

翌日、これまでの活動で健康観察してきた方の健康状態を確認するため7時頃訪問したが会うことができなかった。本部長の情報では、変わらず朝食後に出かけ、夕食前には戻っているということであった。仮設住宅への入居予定は70世帯であり、建設予定の大谷小中学校のグラウンドに木造2階建てを建設する予定で動いている。8月完成、9月入居予定である。

3) 宝立小中学校 : 6月26日(水) 応急仮設住宅集会所にお茶会開催のため出かけ、避難所内には行く時間がなくいけなかったが、自衛隊による入浴支援が継続されていた。

5. 応急仮設住宅の状況

【正院町第1団地：正院小中学校グラウンド76戸】訪問日：6月25日(火)、26日(水)、27日(木)
集会所での「いっぷくせん会ね(お茶会)」は、週3回(火曜日・水曜日・木曜日)で継続的に開催されている。外部支援団体による企画等も行われており、今後の催し物に関するチラシが掲示されていた。また、町内の求人のチラシも掲示されていた。移動販売は2つの業者が来ており、雨以外はほぼ毎日来ている。買い出しに行けない高齢者の方々が利用されているとのことであった。

【宝立町第1団地：宝立小中学校グラウンド153戸】訪問日：6月26日(水)15時頃
暑さのせいか仮設住宅入居者の往来はあまり見受けられなかったが、会う方々は挨拶を交わしていた。

6. 支援活動の実際

【応急仮設住宅支援：正院町第1団地】

n 要フォロー者支援

高齢夫婦世帯の妻に認知機能低下があり、その介護者である夫が疲弊している事例である。買い物ができなく食事に困っているということであったが、現在は移動販売車が2台入っており、1台は、雨以外はほぼ毎日来ているため、周囲では大丈夫ではないかということであった。今回はご夫婦を「いっぷくせん会ね(お茶会)」に誘うため訪問したが、夫は外には出てこなく、状況把握できなかった。お茶会には妻のみ参加した。お茶会参加者の情報では、「販売車両が来ていることがわからなく、購入できないときもある」ということであった。今後、買い物、食事についての状況を確認し、必要時、移動販売の方に移動販売車が来たことが住民の方が気づくような対応をしていただきたい旨ご相談した。

n いっぷくせん会ね(お茶会)開催

開催場所：正院町第1団地集会場

開催日時：6月25日(火)~27日(木)10:00~12:00

参加者数：6月25日(火)9人、6月26日(水)15人、6月27日(木)9人

6月25日(火)

健康増進課担当者による健康体操を開催した。椅子に座り、音楽に合わせて普段動かしていない筋肉を動かすことで、全身が良く伸び参加者の方々もすっきりした表情で満足していた。

体操終了後、小学校に出向き、子ども達と一緒に「豎琴(ライアー)」に参加した。お茶会に未参加の住民さんも6名参加された。きれいな音色を聞くだけでなく、「故郷」など3曲を小学生と一緒に歌うことで、さらにリラックスできたようであった。参加者の中には、「あまりに音色がきれいで目を閉じて聞き入ってしまった」と話される方もいた。

6月26日(水)

「からだの健康はお口から」をテーマに健康講和を行った。口腔フレイル予防のお口の体操は、既に百歳体操でも実施していたので、「パタカラ体操」は住民さんをお願いして実施した。参加された方の中には、別のお口の体操も知っており、その内容も披露していただくなど和気あいあいとした時間

を過ごした。また、地元の方を講師に「カポエイラ」を皆で取り組んだ。「カポエイラ」はアフリカから連れてこられた黒人たちがルーツを忘れないために、自由を勝ち取るためにブラジルで編み出したと言われる格闘技と説明があった。歌いながら、楽器を鳴らし、体を動かし、と全身を使う動きであったが、参加者の方々はご自身の体力に合わせ、皆笑顔で楽しんでいった。初めて見る楽器にも挑戦し充実した時間を過ごしていた。(写真1)

6月27日(木)

健康増進センター栄養士と食生活改善推進員を講師に「男性料理教室」を実施した。女性は会のお世話役の方のみで参加人数は少なめであったが、終始集会場は賑わっていた。調理後には、全員男性、一人暮らしの方を中心にお声をかけながらの進行であったが、みなさん手際よく調理されていた。当で美味しく食し、次回開催のご希望もいただいた。現地では、文字位通り大黒柱である男性の皆様であるが、“帰ったら、かーちゃんともう一回作るわ”と、当日のレシピを笑顔で持ち帰っていただいた。(写真2,3,4)

【応急仮設住宅支援：宝立町第1団地】

n 集いの会(お茶会)開催

開催場所：宝立町第1団地集会場

開催日時：6月26日(水)13:00～15:00

参加者数：15人

「からだの健康はお口から」をテーマに健康講和を行った。口腔フレイル予防のお口の体操は、ささえ愛センターの方の御協力いただき「パタカラ体操」を実施した。参加された方はオーラルフレイルについて知っている方もいたが、改めてオーラルフレイルのチェックをされ自分自身のお口の状態を振り返る機会にもつながったと思われた。今回のメインである「カポエイラ」を地元の方を講師にお呼びし実施した。「カポエイラ」については、「いっぷくせん会ね」を参照のこと。歌いながら、楽器を鳴らし、体を動かし、と全身を使う運動でしたが、参加者の方々はご自身の体力に合わせ楽しんでいった。最初は戸惑いを見せる方もいたが、講師の進め方もよく、笑顔、笑い声が聞こえ楽しく過ごしていた。会終了後、集会所に窓に緑のカーテンを作るべく、皆で朝顔の苗を植えた。

【在宅避難者支援】

狼煙町にて、義援金等の支援を受給できていない可能性がある住民の方が複数いらっしゃった。このため、各宅を訪問のうえ、ご家庭の状況、健康状態、行政手続きの申請状況等について確認させていただき、必要な情報をお伝えした。

7. 支援活動を通しての所感と課題

現地は日々気温が高く熱中症予防、暑さのため家の中に閉じこもりフレイル等の予防も視野に入れた健康管理が必要と考える。今回のお茶会では、健康講和の中で参加者の方々に水分補給の必要性、フレイル等の予防策を話すなど注意喚起を図ったが、今後も継続して注意喚起していく必要がある。また、血圧測定では「いつもより高い」「少し頭が痛い」と話される方もおり、今後も健康チェックを継続して行い、必要時受診についてお話しする必要があると考える。また、お茶会で健康状態が気にな

る方については、ささえ愛センターの地区担当者に繋ぎ継続した支援を行うことが大切である。

移動販売車が応急仮設住宅に来るようになり「買い物ができない」と話されていた方も食料品等の買い物については改善できていると思われる。しかし、「移動販売車が来たのかわからなかった」と話している方もおり、今後も食品等の購入が難しい方々が購入できているか、そして食事ができているか確認することが必要と思われる。

今週はささえ愛センターが中心となり、新たに応急仮設住宅の集会所で「お茶会」が開催された。次々に各地区で「お茶会」が開催されているが、将来的に住民の方々の運営になることを想定し、会の中核を担われている方々の横のつながりを持ち、情報交換をしながら負担がかかりすぎないように、開催方法等、必要時相談等しながら展開していく必要がある。また、在宅で生活する方々との交流も可能となる方法を検討していくことが必要と考える。

参考：現地の様子

写真 1

講師と一緒に「カポエイラ」、楽しみました！



写真 2

男性料理教室にて流れを真剣に聞かれる様子



写真 3 . 調理中の様子



写真 4 . 最後の盛り付けの様子



以上